この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料 (血液など)や診療情報(カルテの情報)をこの研究に使ってほしくないと思 われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法 研究の名称

ヒト固形腫瘍の遺伝環境表現型相関 研究の対象

浜松医科大学および関連病院で固形腫瘍(消化器、呼吸器、 泌尿器、骨軟部、婦人科、脳神経外科、乳腺、頭頚部等) の手術をうけられ、病理組織検査の対象となった方々。テーマに応じ国内外の共同研究に参画する諸外国の共同研究者の病院の症例についても含みます。

研究の目的

当大学のような研究機関で腫瘍の手術をされたかたは、病 理部門で、病理診断を行い、その腫瘍の種々の性格を解析 して、診療に指針をあたえる、疾病の全体的な傾向を明ら かにするために、統計解析をする、医学の進歩、将来の診 断・治療のために種々の探索といった作業が行われていま す。本研究はとくに上記の固形腫瘍が病理部門に提出され たあと、病理診断に必要な部分の残余の部分を用いて、非 腫瘍部、腫瘍部の核酸やその修飾、多数組織をあつめて、 予後や腫瘍の原因に関係する分子マーカーの探索、診断法 の開発や評価、ヒトの代々受け継がれる遺伝的な特性(遺 伝子多型 〉 生活習慣を反映すると考えられている痕跡 (DNA 付加体・マイクロバイオーム) あたらしい検出機 器による脂質成分の同定(質量顕微鏡)といった多角的ア プローチで腫瘍の将来の治療を開発することを目的とし ます。この学術研究により、患者さんへの侵襲はまったく ありません。また、研究期間中もその後も患者さんの個人 情報は厳重に管理され、もれることはありません。

研究の期間

2016年4月から2021年3月まで 他の機関に提供する場合には、その方法 これらの研究は、国内外の研究機関と協力して行われる場合があり、現時点での共同研究機関である国立がん研究センター・静岡県立大学・国立遺伝学研究所・京都大学工学

研究科附属 流域圏総合環境質研究センター東芝メディカル・東京大学・上武大学・広島大学・東北大学 東北メディカルメガバンク機構への提供は個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

あらたな、共同研究機関が必要になった場合本学の臨床研 究倫理委員会で審議を受けた後、上記の条件のもとに行い ます。

利用し、又は提供する試料・情報の項目

研究に使用する試料・情報:

試料は、病理診断に使われた組織の残りの部分・血液の解析をした残りの血清部分で、病理番号で管理、蓄積したあと、研究のための別個の番号で管理されます。個人の特定につながる情報を削除して行います。

利用する者の範 囲

共同研究機関の名称及び研究責任者

浜松医療センター・病理部・部長・小沢享史

浜松医療センター・病理部・医長・森弘樹

浜松医療センター・外科・科長・西脇由朗

磐田市立総合病院・病理部・副院長/部長・谷岡書彦

聖隷浜松病院・病理診断科 大月實郎

静岡県立総合病院・病理診断科 鈴木誠

国立がん研究センター 社会と健康研究センター・所長・

津金昌一郎

九州大学・医学部・疫学・教授・古野純典国立がん研究センター・副所長・吉田輝彦神奈川がん臨床研究・情報機構 会長 武宮省治がん研究会がん研究所病理部・石川雄一東邦大学附属病院附属佐倉病院・准教授 長島誠東京都健康長寿医療センター病理診断科・新井富生旭中央病院・外科医長 吉田幸弘自治医科大学大宮医療センター・准教授 土橋洋豊橋市民病院病理科・前多松喜 松影昭一栃木県立がんセンター・菅野康吉小田原市立病院病理診断科・長谷川章雄佐賀大学医学部呼吸器内科・荒金尚子

聖隷三方原病院 呼吸器センター長 丹羽宏

同 病理診断科長 小川博

静岡市立病院 病理科長 森木昭

鈴鹿総合病院 病理科長 村田哲也

藤枝市立病院・副院長・中村利夫

自治医科大学・准教授・高山達也

東京大学・上部消化管外科・准教授・野村幸代

日本大学・肝臓外科・助教・緑川泰

浅間総合病院・外科・池田正視

熊本大学・外科・池田公英

東邦大学・外科・准教授・長島誠

順天堂大学・胸部外科・准教授・高持一矢

東北大学・東北メガバンク・准教授・平塚真弘

日本医大・呼吸器内科・准教授・清家正博

自治医科大学・内科学講座・講師・三浦義正

北見赤十字病院・外科・第三外科部長・山口晃司

筑波大学付属病院・消化器内科・講師・森脇俊和

東京大学・教授・間野博行

東京大学・教授・松田浩一

秋田大学・病理学・教授・後藤明輝

国立がんセンター研究所・ユニット長・戸塚ゆ加里

国立がんセンター研究所・ユニット長・十時泰

Loyola Marymount University • Laboratory for Pediatric Sarcoma Biology • Thomas G. P.

Grünewald

三重中央医療センター・がん診療部長・横井 一

三重中央医療センター・内視鏡センター長・渡邉 典子

在ルワンダ日本大使館・一等書記官兼医務官・長井俊治

静岡県立大学 薬学部 教授 渡辺賢二

東京大学・教授・古川洋一

国立がんセンター研究所・ユニット長・今井俊夫

上武大学・学長・渋谷正史

国立遺伝学研究所・教授・井ノ上逸朗

国立遺伝学研究所・助教・中岡博史

京都大学工学研究科附属 流域圏総合環境質研究センター

准教授 松田知成

東芝メディカル・岩田誠司

放射線影響研究所・林 奉権

広島大学・林 幾江

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 ゲノム解析部

	門 生命情報システム科学分野・基盤解析事業部 ゲノムプラットフォーム連携センター 木下賢吾 Tirgu-Mures 医科薬科大学 Dr. Simona Gurzu, Tirgu-Mures, ルーマニア ルワンダ大学 病理診断科 医師/教員 Dr. Emile MUSONI,ルワンダ大学付属病院 Dr. Belson RUGWIZANGOGA, ルワンダ大学付属病院 Dr. Gervais NTAKIRUTIMANA, ルワンダ大学付属病院 Dr. Claire NDAYISABA, ルワンダ大学付属病院 Dr. Felix MANIRAKIZA, ルワンダ大学付属病院
試料・情報の管理 について責任を 有する者の氏名 又は名称	研究責任者
試料・情報の利用 又は他の研究機 関への提供の停 止(受付方法含む)	あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果(研究でありますので、非常に興味深い、あるいは意味のある結果でない場合が往々にしてあることをご理解ください)を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合はご説明いたします。研究結果は、個人が特定されない状況下で学術論文などに発表される場合が普通です。専門的な知識が多少必要になりますが、可能なかぎり、また、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で公開されている情報などをお教えいたします。

問い合わせ先	〒431-3192
	浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号
	浜松医科大学腫瘍病理学講座
	担当者:椙村春彦
	TEL: 053-435-2220
	FAX: 053-435-2225
	E-mail: hsugimur@hama-med.ac.jp